

Museum Calender

2013.4 — 2014.3

2013	S	M	T	W	T	F	S	S	M	T	W	T	F	S	
4	1	2	3	4	5	6	13	5	1	2	3	4			
Apr.	7	8	9	10	11	12	13	May	5	6	7	8	9	10	11
	14	15	16	17	18	19	20		12	13	14	15	16	17	18
	21	22	23	24	25	26	27		19	20	21	22	23	24	25
	28	29	30						26	27	28	29	30	31	

● 近代竹工芸の誕生 — 二代鳳斎と琅玕斎 4.13—6.2

6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6
June	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
	23	24	25	26	27	28	29	30				
	30											

● 花の美学 — ルドゥーテとパーソンズ 6.15—7.28

8	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7
Aug.	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
	25	26	27	28	29	30	31			

● 谷内六郎展 — あの頃への帰郷道 8.10—9.29

10	1	2	3	4	5	1	2
Oct.	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		

● レオナルド・ダ・ヴィンチ — 知られざる科学技術の世界 10.12—11.10

12	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4			
Dec.	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11
	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18
	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25
	29	30	31					26	27	28	29	30	31	

● 福徳円満 — 商家に伝わる栃木の引札 12.21—2014.1.26

2	1	3	1				
Feb.	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					

● 掌の宇宙に、曼荼羅の花咲く 2.6—3.23

東武沿線
美術館
割引

小杉放菴記念日光美術館・鹿沼市立川上澄生美術館
とちぎ蔵の街美術館・佐野市立吉澤記念美術館
足利市立美術館・草雲美術館の観覧券のご提示により、
それぞれの施設で観覧料の割引が受けられます。

利用案内

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日 月曜日（祝日の場合は開館し、翌日休館）

祝日の翌日（土曜、日曜、祝日の場合は開館）

年末年始（12月29日～1月3日）

展示替え等の館内整理期間

観覧料

	企画展	収蔵品展
一般（高校生以上）	500円（300円）	300円（200円）
小・中学生	200円（100円）	100円（50円）
未就学児		無料

○（ ）内は20名以上の団体料金 ○特別企画展など別途料金を設定する場合もあります。詳しくは美術館までお問い合わせください ○身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介助者1名は無料 ○土曜日は栃木市内の小・中学生は無料 ○毎月第3日曜日「家庭の日」は栃木県内の小・中学生は無料

施設 ミュージアムショップ（観覧料不要でご覧いただけます）

設備 貸出し用車イス、多目的トイレ（館外）、リフト

イベント・ワークショップのご案内

こどものためのワークショップ……………小学生を対象とした造形活動
クラブ活動……………美術の基礎を気軽に学べるお話しのお話の会
学会員によるギャラリートーク……………展覧会毎に行われる展覧会の解説
蔵ガイド……………江戸時代に建てられた蔵である当館の解説

○団体の見学サポート、教育施設での授業利用など、可能な限りご要望にお応えしています。詳細については、お気軽にお問い合わせください。

アクセス



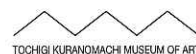
【電車】
JR両毛線栃木駅、東武日光線栃木駅から徒歩約15分
【バス】
栃木駅より市街地北部循環線（東回り）東武ギフト前下車、徒歩3分
【車】
東北自動車道栃木I.C.から約10分
○駐車場は蔵の街観光館南、大通り沿いの蔵の街駐車場をご利用ください。
○有料入館者・障害者手帳をお持ちの方は駐車場の無料券をお渡ししています。

〒328-0015 栃木県栃木市万町3番23号
Tel 0282-20-8228 Fax 0282-20-8227
<http://kuramuseum.com/>

とちぎ蔵の街美術館

とちぎ蔵の街美術館 展覧会スケジュール

2013.4 — 2014.3



● 4月13日(土) — 6月2日(日)

Lundy Collection

近代竹工芸の誕生 — 二代鳳齋と琅玕齋を中心に

竹工芸は栃木市出身の二代飯塚鳳齋(1872~1934)と飯塚琅玕齋(1890~1958)によって、創造的な近代工芸の領域にまで高められました。この二人によって導かれた近代竹工芸への展開を、今回が初公開となるLundy Collectionより紹介いたします。



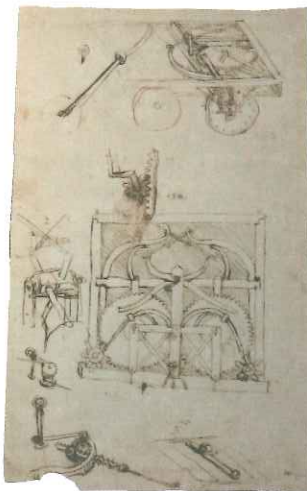
《花籃 孝堂》飯塚琅玕齋
Lundy Collection 撮影:奥山晴日

● 10月12日(土) — 11月10日(日)

レオナルド・ダ・ヴィンチ

— 知られざる科学技術の世界

《モナ・リザ》や《最後の晩餐》の画家として有名なレオナルド・ダ・ヴィンチの知られざる科学技術の世界をその手稿(ファクシミリ版)と再現模型で紹介いたします。



《自走車のスケッチ》
(アトランティコ手稿)
栃木市所蔵

● 6月15日(土) — 7月28日(日)

花の美学 — ルドゥーテとパーソンズ

植物学的な正確さに芸術性を感じ取れる植物画をボタニカルアートと呼びます。中でも、バラに注目した作品を残したのが、「花のラファエロ」とも称される宮廷画家ルドゥーテです。本展では、風景画家で植物学者でもあったパーソンズの作品もあわせ、様々な「バラ」を中心にご覧いただけます。



『バラ図譜』より
ビエール=ジョセフ・ルドゥーテ

● 12月21日(土) — 1月26日(日)

福德円満 — 商家に伝わる栃木の引札

「引札」とは、新年正月などに商家が挨拶と広告とを兼ねて得意先に配った「ちらし」です。吉祥招福、家内安全、商売繁盛を祈願する絵柄には、庶民の暮らしに対する率直な願望が見取れます。数多くの商家が存在した栃木の引札を中心に、その歴史と栄華を辿ります。

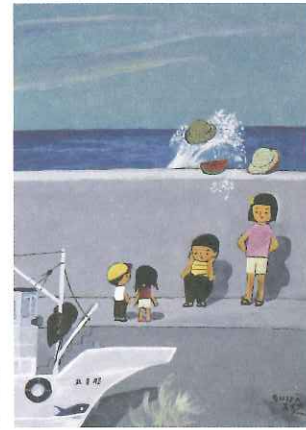


《いい眺め》
明治30年代

● 8月10日(土) — 9月29日(日)

谷内六郎展 — あの頃への帰り道

『週刊新潮』の表紙絵で知られる谷内六郎(1921~1981)。誰もがこどもだった頃に経験した様々な思い出や繊細な気持ちを描きだした作品の中から、四季をテーマに選んだ原画と、作品に添えられた「表紙の言葉」を併せて紹介します。



《ないしょのスイカ》谷内六郎
©Michiko Taniuchi
協力:横須賀美術館

● 2月8日(土) — 3月23日(日)

たなごころ

掌の宇宙に、曼荼羅の花咲く

— ミクロコスモス アート、工芸、本、そしてボタン

私たちの肉体が宇宙万物の万華鏡のようなミニチュール(縮小世界)であるように、森羅万象はいずれも素晴らしい掌の曼荼羅です。気鋭の現代作家・工芸作家の渾身の作品群が豆本と、ヨーロッパの服飾世界に異色の、立体的な造形性を与えてきたボタンと競演、コラボレーションします。

(ゲストキュレーター:新見隆)



《ミルクを凝固させたプラスチック(カゼイン)ボタン》1930年代頃 イタリア TOMA Collection